

第29回沖縄地域融資動向に関する 情報交換会を開催しました

NO.6



情報交換会の様子

平成30年12月21日に、中小企業への資金供給の円滑化について「借り手」と「貸し手」の公正かつ的確な意思疎通を図るとの趣旨で、第29回沖縄地域融資動向に関する情報交換会を開催しました。

情報交換会は金融、経済産業の当局と、地域金融機関及び中小企業、小規模事業者を支援する団体から構成されています。

最初に、財務部金融監督課から「金融行政方針」などについて説明を行い、経済産業部中小企業課より「平成31年度中小企業関係概算要求」について説明を行いました。

その後は金融機関及び各支援団体から、中小企業、小規模事業者の動向や、融資・保証の動向、苦情相談の受付状況について報告がありました。

フリーディスカッションでは、中小企業・小規模事業者に対する適切かつ積極的な金融仲介機能の発揮について、「借り手」と「貸し手」双方の立場から忌憚のない意見交換が行われました。

沖縄県貿易協会× 「ICLT」によるセミナー

～アジアとの結びつきの中で沖縄経済発展の可能性を探る～

NO.7



セミナーの様子 於:沖縄県自治会館

沖縄県貿易協会ホームページから
<https://okinawa-trade.or.jp/>

沖縄総合事務局では、沖縄を拠点にした海外展開を促進する取り組みの一つとして、サプライチェーン全体の最適化を目指す貿易人材育成事業を沖縄県貿易協会^{※1}に委託、実施しています。ICLT^{※2}が沖縄で開催される機会に平成30年11月に同協会と共に人材育成事業に参加している企業など約90名余が参加するコラボセミナーを那覇市内で開催しました。

流通科学大学の森隆行教授は、「アジアにおける日系企業の進出について」その他、九州大学、琉球大学、タイ王国、オーストラリアの各大学の教授からそれぞれの研究分野に沿ったテーマでご講演をいただきました。

台湾における食文化の違いや様々な物流事情など日本(沖縄)発アジア諸国への食品流通の現状や課題、今後の可能性、日本企業の進出状況などについて講演されました。参加者は、海外ビジネスのリスク、チャンスなどビジネスの海外展開が身近に感じることができたなどのご感想が寄せられました。

※1 沖縄県貿易協会(会長：新垣旬子)【(株)新垣(通商代表)】は、貿易に関する国内外の事業者を繋ぐとともに、人材育成事業、海外市場視察、ワンストップ窓口の活動を行っています。

※2 ICLT (International Conference on Logistics & Transport) 物流・輸送に関する国際会議。物流を専門とする大学教授などが定期的に会合している。